

風を感じて No.318

No.318

R2.12月

早いもので、一年の締めくくりの月を迎来了して。

皆様いかがお過ごしでしょうか。

年末・年始の発送について

編集原誠一 文化

12/1 取0968-26-4339

info@hara-noujyo.com

年末...12月26日(土)で最終とさせて頂きたいと思います。

毎月、月末にお送りしている方は、12月26日に1ヶ月を送らせて頂きます。

年始...1月4日(月)から発送を開始させて頂きます。

佐川急便さんの話によると、毎年、12月に入り金端、荷物の量がかなり増えてくるそうです。それに、加えて、埃滞や大雪等で、予定通りに荷物を届けられないことがあります、とのことですので、できるだけ余裕をもって御注文頂き予約をお願い致します。

(麦)の種播きが、11月下旬から始まりました。12月上旬に終わる予定です。

昨年も、同じようにこの時期に種を播いて育てきましたが、今年5~6月に収穫した麦は、例年の半分量しかなく、とても残念な思いをしました。今播いている麦が順調に育ちますように! 生長を見守ります。

→種播き前の畑です。

あぜや土手に緑色の植物がきれいに並んで繁っていますが、これは、彼岸花の葉です。花が終わって後はこのように葉を繁らせて、球根に養分を蓄えています。

(大豆)の収穫も順調に進み、お陰様で全面積を刈り終えました。

収穫後は乾燥させ、その後 大粒、中粒、小粒、と機械で選別します。その後 キズや割れなどの選別を手作業で行います。何せ、手作業なのでかなり時間を要し、毎年年末ぎりぎりまで選別作業をしています。

→以前の大豆収穫は、手刈りして、積み上げて、脱穀して...と重労働でしたが、専用コンバインで刈るようになり、とても楽になりました。ありがとうございます。

鶏肉...鶏の祖先は、今でも東南アジアの熱帯圏に生息している赤色野鶏です。紀元前5000年前後に、中国やインドで肉や卵をとることを目的に飼われ、改良されて広がっていったといわれます。

日本への渡来時期は、明らかではありませんが、中国大陆から朝鮮半島を経て渡り、紀元前にはすでに飼育されているようです。その後、平安時代から江戸時代の初期にかけ、新しい品種が多段入ってきていました。江戸時代末期までは肉用よりも、愛玩や闘鶏が目的でした。

食用が定着してからも、卵用鶏の廃鶏で間に合ったため、肉生産を目的として養鶏は少なく、現在のようなプロイラーの飼育は、1940年代に米国が始まり、日本では、50年代ごろから行われるようになりました。

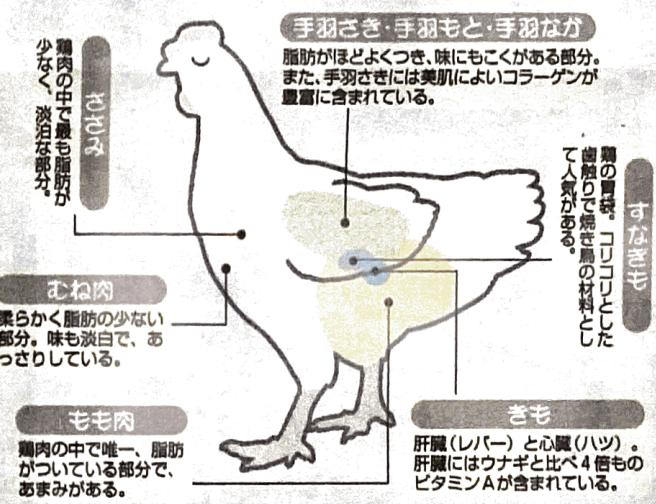
鶏肉の特徴は、良質で栄養価が高く、脂肪量が少なく、肥満の心配が少ないのも特徴です。

最近注目されているのが

「アンセリン」と「カルノシン」という物質で、がんの予防、糖尿病、高血圧、白内障にも効果があるといわれています。

高たんぱくで低カロリーの鶏肉は、部位によって肉の質や味わいが違います。それを十分に生かして、楽しむといいものです。

鶏肉の部位とその持ち味 (日本食鳥協会調べ)



コロナ禍の中、暗いニュースが多い一年間でした。年初明けから、一日も早く普通の生活に戻ることを願っています。皆様も、どうぞお体に十分気をつけられ、良き新年を迎えられますよう、これからお祈り致しております。お陰様で私たちも元氣に一年間過ごさせて頂きました。皆様に、お世話をありがとうございましたこと、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。